

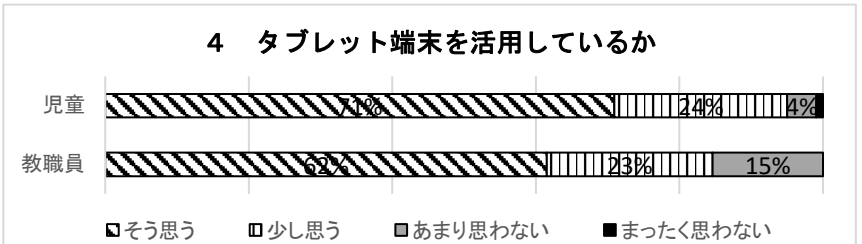
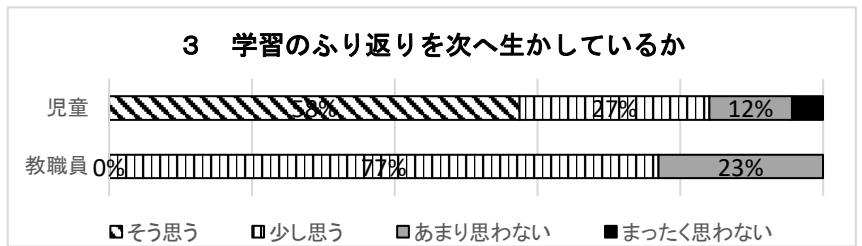
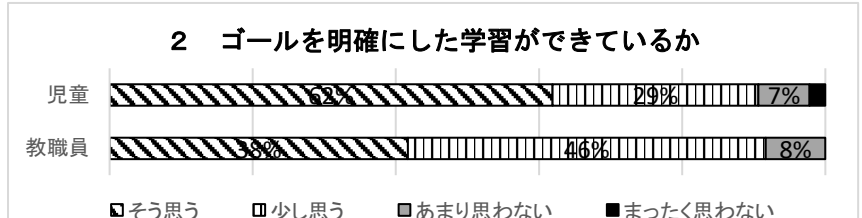
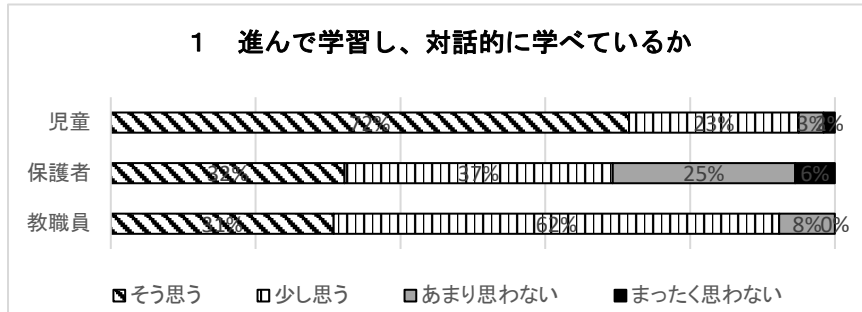
R5後期教育活動アンケートの結果と考察

釧路市立清明小学校

■ 教育活動に対しての評価に御協力いただきありがとうございました。児童、保護者、教員の結果と考察をお知らせします。

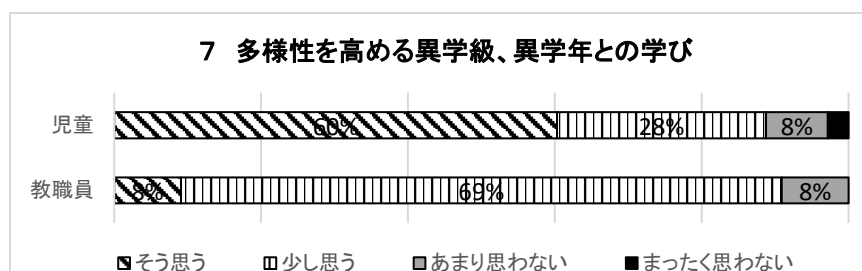
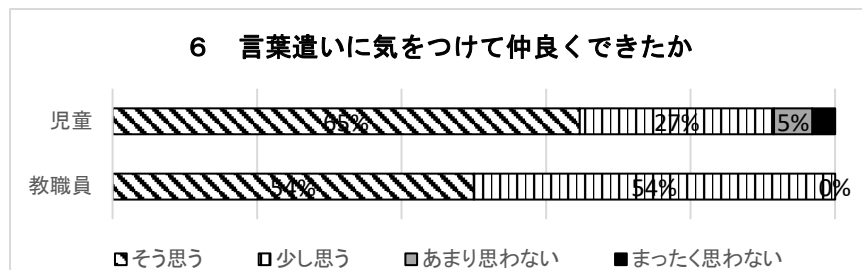
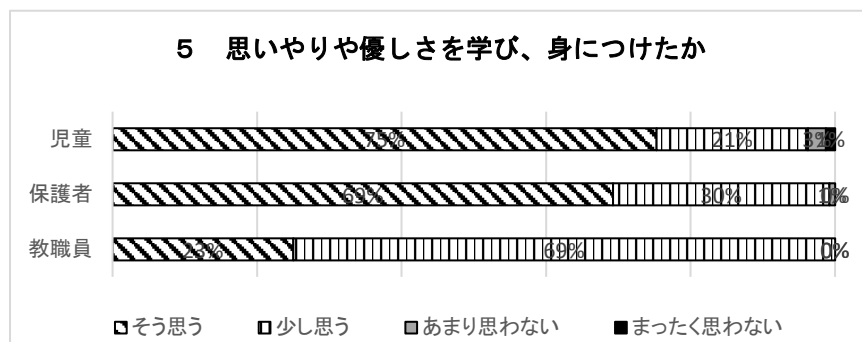
心に関しての評価は前期も後期も児童、保護者、教職員に大きな差がなく、高い数値を示しました。いじめのない学校、言葉遣いや時間・ルールを守る指導を継続している効果が出ていると思われます。しかし、「まったく思わない」と答えている子がいます。悪ふざけがすぎる場面も目にするので、今後も一人一人に寄り添いながら安心して学校に通わせることができるように努力していきます。

○本校の教育目標「よく考えて努力する子」に関して

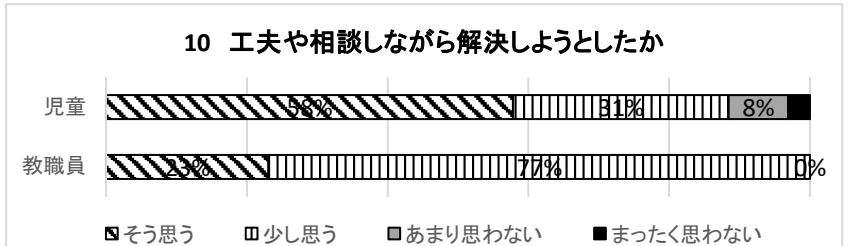
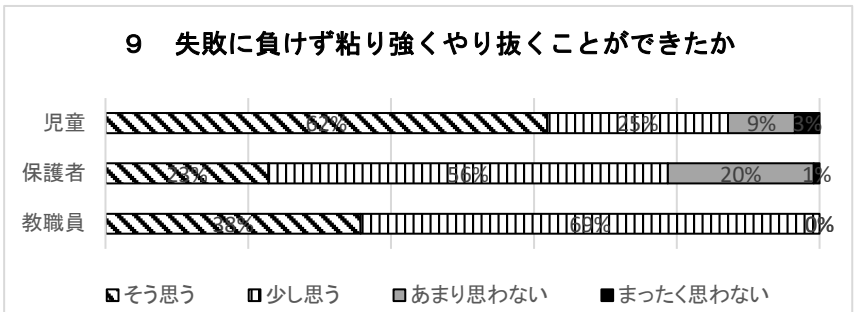
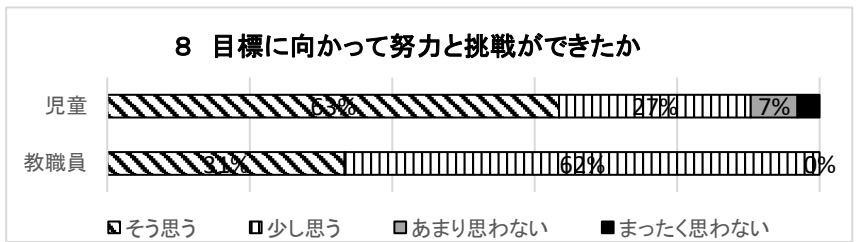


前期の評価と比較すると、1と2については3者とも変化がありません。児童の評価は高いままです。3と4の項目については教職員の評価が向上しています。主体的に学ぶ力を育てるために自分の学びを振り返る機会を意図的に設けたり、全学年でタブレット端末を積極的に活用している成果が現れています。授業改善が着実に進んでいると捉えることができます。

○教育目標「思いやりがあってやさしい子」に関して

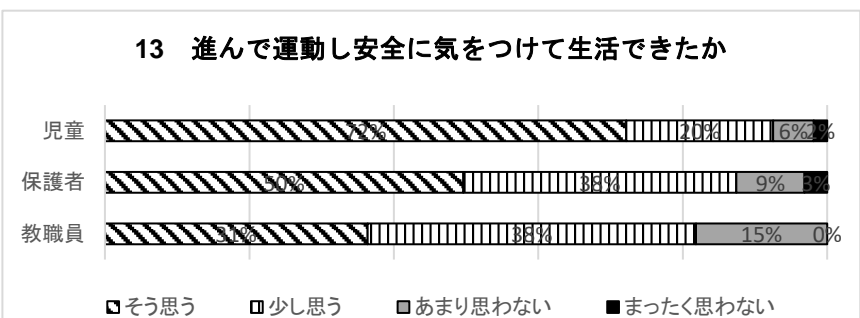
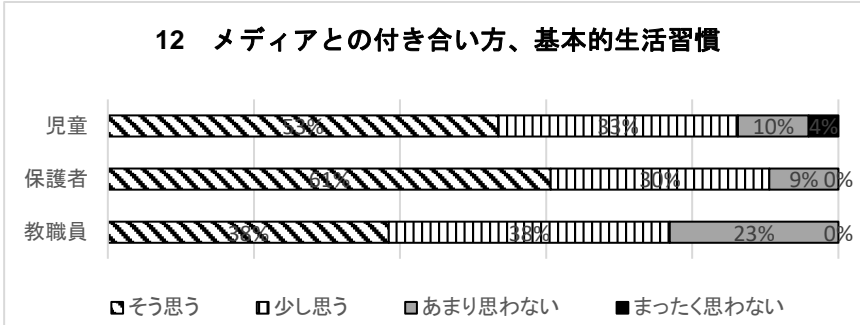
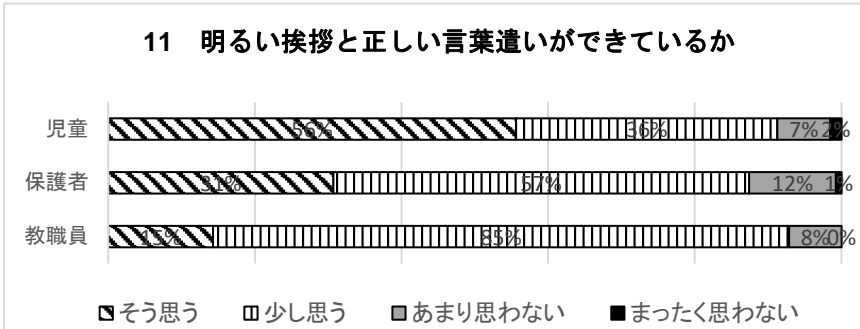


○本校の教育目標「勇気をもってやりぬく子」に関して



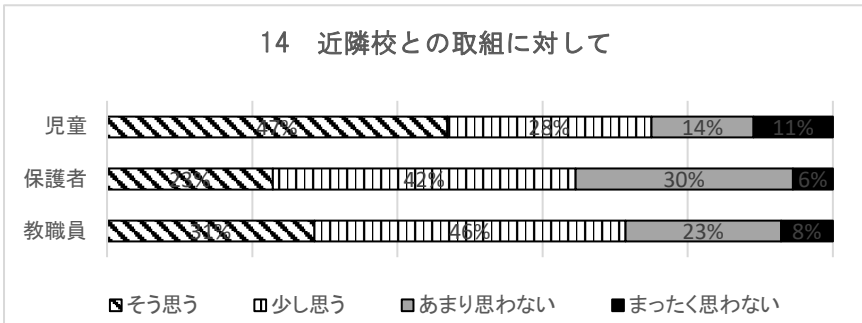
前期の評価と比較すると、9の保護者評価と10の教職員の評価が向上しています。児童はもともと自己評価が高い傾向がありますが、大きな変化はありません。課題であった「粘り強く取り組む」「自分なりに工夫したり、友だちと相談したりしながら解決する」かも高まっていると感じている方が多いです。特に思い通りに行かない場合に不適応行動を示す子も多かったのですが、我慢する力も徐々に身につけているようです。前期同様に保護者の皆様の声かけやご配慮のもとで頑張っている子も多いのだと思います。これから様々な学習を通して自己解決力、自己調整力を高められるよう指導していきます。

○本校の教育目標「明るくしょうぶな子」に関して



挨拶や言葉遣いは依然いい評価ですが、学年によって差があるので学級指導等を繰り返していきます。12、13については教職員の評価が前期に比べて落ちています。授業中に見せる眠そうな子供の表情や態度、遅刻する子供が多いことからそう感じるです。特にメディアとの付き合い方は今後の人生にも影響しますので、指導を継続していきます。保護者の評価は悪くないので安心するところもありますが、今後も家庭でのルールと規律ある生活の維持をお願いします。運動に関しては少年団活動に参加している児童も多く、休み時間や体育の時間も積極的に体を動かしていますが、安全に生活するということに少し課題があります。ふざけた行為がケガや事故につながることを粘り強く指導していきます。

○近隣校との連携について



本校と青陵中学校、湖畔小学校、武佐小学校の4校が連携して教育活動を行っています。釧路市が取り組んでいる小中ジョイントプロジェクトに従って実施しています。アンケートの結果としては「パワーアップ週間やノーメディアデー・読書週間」についての設問でしたので、厳しい結果になっています。中学校のテスト週間に合わせた取組ですので、小学生にはあまりピンとこない部分もあるようです。しかし、生活を見直すいい機会でもありますので、今後も意識を高めて取り組めるよう努力していきます。今年度はコロナも5類になったことで、活動は広がりを見せ始めています。ISSY運動や6年生の3校合同キャリア・カフェなど内容が充実・発展してきましたし、今後さらに中学校との連携を強化していきます。また、附属幼稚園、第1福ちゃん保育園、湖陵高校、北陽高校、教育大学、短期大学とも連携した教育を展開できました。今後できる範囲で連携を深め、地域が一体となって充実した教育活動ができるよう努めて参ります。

○学校に対してのご意見・ご要望

○沢山の子供達をみていて大変だと思いますが日々、感謝しかありません。家庭で勉強を教える！と思うと先生方のように上手には教えられるません。本当に、ありがとうございます。

⇒温かいお言葉、ありがとうございます。励みになります。学校と家庭と理解し合い、協力し合い、感謝し合うことが信用や信頼を生み、お子さまの健やかな成長につながるものと信じます。このような言葉をお互いに伝え合うことの大切さを改めて感じました。ありがとうございます。

○子どもたちに「学校どうだった？」と聞くと、毎日「楽しかった！」と言っています。たまに嫌なことがあっても、先生に相談できているようで、ありがたいです。いろいろ体験的なことにも取り組んでいただき、子どもたちから話を聞くのが楽しいです。いつもありがとうございます！

⇒温かいお言葉、ありがとうございます。励みになります。お子さまが「楽しかった！」と言える教育を展開できることは、我々の最大の喜びです。学校生活では嫌なことも当然あると思います。全てを排除するのではなく、先生や友だちと相談しながら解決する力を育てていきたいと考えています。また、体験的な学習も昨年度よりも増やしています。実感を通した楽しい学習を今後も展開していきます。

○校長先生や担任の先生はじめ、先生方の温かいご指導のおかげで、息子は2学期も楽しく学校に通うことが出来ました。3学期もお手数をおかけすることと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

⇒温かいお言葉ありがとうございます。温かい指導は安心につながります。先生方が子供一人一人を受け入れて、個に応じた指導を今後も継続していきます。こちらこそどうぞよろしくお願い致します。

○いつも子供たちがお世話になっております。今後ともよろしくお願い致します。

⇒温かいお言葉ありがとうございます。毎日、素敵な笑顔で学校生活を送ることができています。これも学校と家庭の信頼関係が基盤となっている気がします。今後ともよろしくお願い致します。

○春に実施された参観日のときに、授業中なのに0年生の男の子が1人で図書ギャラリーにいました。子どもに聞いたところ、理由があって多くの授業は図書ギャラリーに1人であるが、先生はついていないと聞きました。昨年と同じように教室以外で教員がつかずに過ごしていた子がいましたし、安全面について心配に思います。特に参観日のときは学校を開放しており、誰でも出入りが可能な時に、教員がつかず、もしも誘拐をされたらどうなさるのでしょうか。自分の子どもだったらと考えると、ゾッとします。今の対応がどうであるか、振り返りや議論がされないまま経過しているのでは？決まりきった返答はいらないので、しっかりと対策を考えられることを望みます。

⇒ご指摘、ありがとうございます。学校には様々な子どもがいて、その多様性や特性に応じた教育が求められています。限られたスタッフの中、様々な人が様々な方法で関わりながら最大限の対応をしているところです。また、対象児童とも相談しながら、図書ギャラリーに行くときのルールや報告なども決めていきます。ただし、突発的であり、決めた通りには進まないことも多く、対応しきれないこともあるのが現実です。日常的には玄関を施錠して、不審者の侵入を防いでいますが、参観日のような時には玄関は開放されており、ご指摘の通りだと反省いたしました。今後、安全面に気を配りながら、子供の気持ちに寄り添って対応していきます。不安感をたれないよう一層の工夫と努力をしていきます。

～特色ある教育活動の様子～



大谷選手のグローブ1年生



そり遊び1年生



かつお節体験 5年生



スケート学習 2年生



レオナルドの橋 3年生



AED体験 6年生



車椅子体験 4年生



凍土検査 アラスカ大教授の授業3年生



キャリア・カフェ 6年生



新聞学習 2年生